



東北大学フィールドセンター開放講座 2009



生きもののつながり・食のつながり

私たちのまわりにある食べ物は、いろいろなつながりの中から生まれてきます。

たとえば、私たちが飲んでいる牛乳は、
ウシを育てることに始まり、ウシが草を食べ、母ウシが子ウシのために体の中でミルクをつくり、
それを人がしぼって食卓に届きます。

そして、おいしい牛乳になるためには、
おいしい草やよい土そして愛情…、長いつながりがみえてきます。

また、植物の中には、土の中で何十メートルもつながって生きているものがあります。

普段の私たちの生活ではあまり意識していないかもしれませんが、
それぞれ大切な役割をはたしています。
自然の中で、いろいろなつながりを感じてみませんか？

内 容

1) 食のつながり

＜ウシが食べる草からスタートしてミルクがしぼられるまでの、そのつながりを体験する＞

- ・草・ウシさんのベッド…
- ・エサやり、乳しぼり体験
- ・しぼりたて牛乳の試飲他、まだまだあるよ



2) 生きもののつながり

＜植物の根や地下茎がどのようにつながっているのか、土の中のかくされたつながりを観察する＞

- ・植物の根や地下茎のつながりに関する講話
- ・森林内の散歩道の散策
- ・森のなかで植物の根や地下茎がつながっていることの観察



日 時：平成 21 年 7 月 19 日（日） 午前 10 時～午後 3 時（9 時 30 分から受付します）

対 象：小中学生（ご家族の参加も歓迎）

募集人員：30 名（先着順）

参加費用：300 円（損害保険料込）

講 師：東北大学大学院農学研究科教職員

申込方法：申込書に必要事項を記入のうえ、7 月 13 日（月）までに当センターへファックスか郵送にてお申し込み下さい。

主催・申込先：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター

〒989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田 232-3

電話：0229-84-7312 fax：0229-84-6490 E-mail：far-syom@bureau.tohoku.ac.jp

ホームページ：http://www.agri.tohoku.ac.jp/kawatabi/index-j.html